

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	586 道路管理事務事業											
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課					
市長公約							係名	占用・査定係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（義務）			
								事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度				
							SDGs	11住み続けられるまちづくりを				
根拠法令等	道路法											

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	・ 道路法の規定に基づき、道路維持管理の円滑化と充実化を図る。 ・ 市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民地の区域境界の査定を行い官有地の区域を確定させる。									
概要 (取組内容)	・ 個人及び事業者に対し、道路占用許可書を交付し、祭事等の行為において道路使用届を受理する。 ・ 法定外公共物を管理するために、使用許可書を交付する。 ・ 払下げについては、法定管理期間満了後に用途廃止手続きを行い普通財産管理部門に引継ぎを行う。 ・ 申請に基づき、道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い、隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	3, 243	3, 379	3, 432	3, 448	3, 448	
	決算額	(千円)	2, 789	3, 247	3, 774	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2, 789	3, 247	3, 774	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	36, 105	34, 889	32, 143	35, 297	35, 297	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4. 90	4. 90	4. 40	4. 90	4. 90
		正職員時間外勤務	(時間)	1, 078. 05	621. 42	723. 00	600. 00	600. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	処理件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,237.0	2,235.0	2,619.0	2,511.0	2,595.0	0.0
	指標の概要	占用許可、道路工事施行承認、法定外公共物使用許可及び工事施行許可、境界立会申請、払下げ及び土地交換の件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		道路台帳や道路査定図の交付については、道路台帳窓口閲覧システムを積極的に案内することにより窓口対応の負担を軽減できた。
成果		占用申請、施行承認申請等に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理を行うことができた。また、道路境界立会については申請から1ヵ月以内に立会を実施し適正期間で処理することができた。
課題	業務	現場立会などにより内部事務を進めるための時間を確保できないことや、管理する道路路線の延長が増え続けている上に、TX沿線開発や都心部等からの人口流入等により、窓口への問合せ件数が増加し、内容も高度化・複雑化している。
	組織、予算等	道路の係わる申請や問合せが増加することに対応するための人員確保が重要である。
改善目標		道路台帳や道路査定図の交付については、道路台帳窓口閲覧システムを継続して案内することにより窓口対応の負担を軽減させる。 関係法令や例規等の理解を深めるため、研修参加や課内教育により知識向上に努める。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	587 道路台帳管理事務事業									
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	管理係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	全て委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	つくば市道の路線の認定・廃止・変更等を行う。適正な維持管理を図るとともに市民に最新の地図情報を提供する。									
概要 (取組内容)	市道の路線の認定・廃止・変更等の異動を道路台帳に反映をさせる。 つくば市道管理台帳の加除補正を業務委託し、毎年更新作業を実施し、市民に最新の地図情報を提供する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	40,313	39,347	39,193	40,183	40,183	
	決算額	(千円)	40,205	35,778	37,098	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	40,205	35,778	37,098	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,774	10,313	7,027	7,026	7,026	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	43.90	40.00	49.47	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	道路認定・廃止延長 (km)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	68.6	54.6	41.8	49.6	29.3	0.0
	指標の概要	実績値＝年度分の管理台帳加除延長（改良工事等）+道路認定+廃止					

2	指標名	(km)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		道路台帳システムの機能について課内に情報共有を図った。
成果		市道の認定・変更・廃止など道路台帳の更新を行い、閲覧者に対して最新の道路情報を提供することができた。また、道路の維持管理を行う上でも基礎資料になることから、最新の情報に更新する等適切な管理を行うことができた。過去の道路関係図面、本年度に受付けした要望書を道路台帳システムに掲載し、情報の劣化を防ぐと併に情報の一元化を図ることができた。
課題	業務	- 道路台帳図はマイラー原図であるが、作成されてから30年以上経過し劣化がみられる。 - 道路台帳図に縮尺が異なるものが混在している。また、接合部に不整合がみられる。 - 道路台帳図を手書きで修正しているため、手間暇がかかる。
	組織、予算等	- 道路台帳図を電子化したいが、予算規模が大きく事業化が難しい。 - 道路台帳システムの内容、機能について理解が不十分な職員がおり、非効率な事務となっている場合がある。
改善目標		道路台帳図の経年劣化・不具合への対応や窓口でのサービス向上のため、道路台帳図電子化を検討する。道路台帳システムの機能向上により、道路維持管理業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	591 河川清掃活動											
予算科目	01-080301-11 河川維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課					
市長公約							係名	占用・査定係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（任意）			
								事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間		毎年度				
根拠法令等						SDGs		11住み続けられるまちづくりを				

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	河川の美化意識の啓蒙や不法投棄等の防止を図る。									
概要 (取組内容)	鬼怒川・小貝川クリーン大作戦 流域集落の区会を通して地区住民の参加を募り、清掃活動を実施する。 ※河川事務所(国)との連携事業（国が予算措置している。）									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	691	691	691
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	鬼怒川・小貝川クリーン大作戦
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	清掃の実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	指標の概要	鬼怒川・小貝川クリーン大作戦の実施回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		令和5年7月8日(土)に第33回鬼怒川・小貝川クリーン大作戦（小貝川の清掃活動）を実施した
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況		
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	976 道路維持管理事業										
予算科目	01-080201-11 道路維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課				
市長公約							係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画							事業期間	毎年度			
							SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等	道路法										

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者
目的	市民の快適で安定した生活を確保する。
概要 (取組内容)	市が管理する道路、水路等の修繕・補修工事を迅速に処理する。 地区要望に対応し、舗装修繕工事、排水改修工事及び通学路内での除草と、常磐道の側道と調整池及び水路の除草を実施

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1, 244, 758	1, 127, 275	1, 378, 134	1, 336, 733	1, 363, 935	
	決算額	(千円)	1, 076, 538	1, 252, 697	1, 409, 828	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	669, 448	794, 571	804, 848	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	294, 481	315, 125	483, 371	0	0
		その他	(千円)	112, 609	143, 001	121, 609	0	0
人件費	人件費計	(千円)	55, 677	55, 148	47, 677	53, 180	53, 180	
	内訳	正職員従事割合	(人)	7. 81	7. 65	6. 52	7. 70	7. 70
		正職員時間外勤務	(時間)	949. 00	1, 248. 00	1, 091. 00	0. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	修繕・改修工事件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	338.0	412.0	363.0	375.0	375.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う修繕・改修工事の件数					

2	指標名	通学路等除草面積 (m ²)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	460,000.0	600,000.0	678,300.0	686,600.0	678,000.0	678,000.0
	実績	607,771.0	805,303.0	808,341.0	773,271.0	766,438.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う通学路等除草（3回/年）の面積					
3	指標名	舗装打替え工事施工延長 (m)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,960.0	3,557.0	2,654.0	2,005.0	2,260.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う舗装工事の施工延長					
4	指標名	計画書に基づく橋梁点検数 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	140.0	135.0	131.0	104.0	57.0
	実績	57.0	151.0	135.0	131.0	109.0	0.0
	指標の概要	計画書に基づく一年間の橋梁点検件数					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		危険性、緊急性及び必要性を判断し、優先順位を付けて維持補修を実施した。また、測量設計や工事等を適宜に実施した。
成果		舗装工事や測量設計委託の円滑な実施に伴い市民の安全な通行補確保ができた。
課題	業務	市民の安全な通行を確保する上で、今後の維持管理に係る業務は年々増え続ける。
	組織、予算等	年々増え続ける事業に対応するため予算の確保と人員の確保が重要である。
改善目標		事故を未然に防ぐため道路パトロールを徹底するとともに、過去の維持補修工事の実績などから、計画的な測量設計委託や舗装工事を行い、市民の通行の安全確保を行う。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	道路・水路等の老朽化に伴い、維持補修が増加している。現況の補修を行いながら、予防保全型の管理に転換を図るため事業費は拡充となる。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	977 街路維持管理事業									
予算科目	01-080403-11 街路維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約	66					係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	市民生活の安定を図る。									
概要 (取組内容)	市が管理する研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、水路等の修繕・補修工事の処理 舗装修繕工事や排水修繕工事、街路樹剪定作業の実施 市が管理する研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、水路、長きょう物の維持管理補修や車道部や民地などに越境している範囲の剪定や植樹帯の除草作業 枯損木等の伐採、除去									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	595,542	620,085	713,691	725,119	808,639	
	決算額	(千円)	596,903	633,452	707,544	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	596,903	632,722	677,123	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	30,421	0	0
		その他	(千円)	0	730	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	28,882	30,340	24,715	28,870	28,870	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.05	4.21	3.38	4.18	4.18
		正職員時間外勤務	(時間)	496.00	683.00	565.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	街路修繕・改修工事件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	55.0	43.0	43.0	27.0	68.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う修繕・改修工事件数					

2	指標名	剪定本数 (本)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,186.0	4,876.0	3,931.0	4,185.0	4,920.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う剪定の本数					
3	指標名	伐採本数 (本)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	410.0	236.0	200.0	210.0	269.0	0.0
	指標の概要	一年間に行う伐採の本数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		街路樹を適切に管理するため、街路樹の樹木診断を330本行い、今後も継続予定。街路灯の一括更新に向けた街路灯の現況調査を令和5年度から令和7年度にかけて行っている。
成果		適切な街路管理により、市民の通行の安全確保ができた。
課題	業務	街路樹の老朽化や巨木化が顕著となっており、通行上の安全確保や街路樹管理を適切に実施する上でたいさく・検討が必要である。街路灯については、LEDへの一括更新の検討を行うとともに、柱の老朽化対策も必要である。
	組織、予算等	T X沿線開発に伴い管理路線が増え、市民の通行の安全確保や街路樹の管理を適切に実施する上で、維持管理費の増大は否めず、予算の確保が重要となる。
改善目標		景観に配慮した街路樹の維持管理を行うため、市民ニーズを踏まえつつ、方針を決定する。街路灯の更新については、引き続きLEDへの一括更新を検討するとともに、柱の更新も検討する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	街路樹の巨木化・老朽化に伴い、剪定や枯損木の伐採などが増加している。また、倒木を未然に防ぐために樹木の診断を行うなど、予防保全型の管理に向け、事業費は拡充となる。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	978 共同溝維持管理事業									
予算科目	01-080407-11 共同溝維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市共同溝管理規則、つくば市共同溝保安細則					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	良好な都市環境を維持する。									
概要 (取組内容)	共同溝の構内と共同溝管理センターの保守点検及び維持管理									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	19,872	20,115	21,151	20,859	22,302	
	決算額	(千円)	18,153	18,216	21,439	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	989	841	3,168	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	17,164	17,375	18,271	0	0
人件費	人件費計	(千円)	994	1,001	733	829	829	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.14	0.14	0.10	0.12	0.12
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	19.00	17.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	年間巡視点検回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0
	実績	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	0.0
	指標の概要	一年間の点検回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		年次計画を立てた維持補修を適宜に実施した。
成果		維持工事等を行うことにより、施設内の占用物の安全が確保できた。
課題	業務	施設の老朽化に伴い継続した計画を立て維持補修を行う必要がある。
	組織、予算等	施設の老朽化に伴い維持管理に係る費用は年々増え続けており、予算の確保が重要となる。
改善目標		施設の状態を把握し長期的な修繕計画が必要となる。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	980 橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業									
予算科目	01-080201-12 橋梁に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	橋梁係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	道路法等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市民等
目的	老朽化した橋梁について、橋梁長寿命化計画に基づく長寿命化修繕等を実施することにより、市民が快適で安全・安心を実感できるような都市基盤の整備を図る。
概要 (取組内容)	橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の修繕・補修工事を実施するとともに、高速道路を跨ぐなど地域防災等の面で特に重要な橋梁に対し、耐震補強工事を実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	181,461	209,543	45,727	309,080	254,179	
	決算額	(千円)	140,883	165,271	37,125	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	16,687	24,385	4,052	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	124,196	140,886	33,073	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,104	12,962	14,408	21,612	21,612	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.80	2.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	330.10	287.97	245.17	367.75	367.75
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	長寿命化修繕工事 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	2.0	3.0	4.0	4.0	4.0
	実績	1.0	3.0	4.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要	長寿命化修繕工事が完了した橋梁数					

2	指標名	耐震補強工事 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	実績	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	耐震補強工事が完了した橋梁数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度予定した工事は、関係機関との協議や設計の見直しにより発注時期に遅れが生じたが、今年度中の発注ができた。また、補助金の要件となる「新技術の活用」について、設計業務で従来工法との優位比較を行い積極的な採用を検討した。
成果		つくば市の長寿命化修繕計画に基づき、昨年度から繰越された上広岡橋、中神橋の補修工事を適正に完成させ、講和橋、下広岡橋の補修工事を発注したことにより、車両及び歩行者の安全な通行を確保することができた。
課題	業務	民間の創意工夫等を活用することで、維持管理業務の効果・効率を向上させ、業務負担の軽減やコスト削減等を図るため、橋梁の包括的民間委託の事業化を推進する。
	組織、予算等	今年度から橋梁係が新設されたことにより、効率的な業務遂行を促進させる。また、多くの橋梁で高齢化が進み、修繕・補修が必要な橋梁の増加が見込まれるため、予算の確保が重要となる。
改善目標		補修工事の発注は、渇水期や適正工期を確保するため発注時期を早める。 今後も修繕・補修が必要な橋梁の増加が見込まれるため、計画的に委託及び工事を実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	多くの橋梁で高齢化が進むことに対して予防保全型の維持管理を図るとともに、長大橋の修繕工事を行うため事業費は拡充となる。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	097 道路管理協議事務事業									
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	管理係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路法、車両制限令	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	つくば市道について、地域の地形、地質、気象その他の状況及び当該道路の交通状況を考慮し、車両の通行に対して安全な構造とするとともに、円滑な交通を確保する。									
概要 (取組内容)	国・県・民間機関などが施工しつくば市へ移管する道路について、設計・施工協議や施工段階確認、完了確認を行う。 車両制限令の一般的制限をこえる車両（特殊車両）の通行について、協議内容（通行経路、車両寸法、車両重量）を審査し、通行可否や通行条件を回答する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,397	7,348	10,827	10,826	10,826
	内 訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	231.53	220.00	192.21	192.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	道路設計協議、道路施工協議、施工段階検査、完了検査 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	206.0	243.0	238.0	0.0
	指標の概要	実績値（回/年）＝道路設計協議＋道路施工協議＋施工段階検査＋完了検査					

2	指標名	特殊車両の通行協議 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	1,137.0	1,918.0	2,015.0	0.0
	指標の概要	協議回答件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特殊車両通行協議の件数が多いが、回答を簡略化できる方法を検討し、標準回答期限の2～3週間以内に回答をしている。
成果		国、県、民間機関などが設置し市へ移管する道路について、設計・施工協議や施工段階確認、完了確認を適切に行い、道路の安全確保や適切な維持管理を実施することができた。 特殊車両の通行協議について遅滞なく適切に協議回答し、安全かつ円滑な交通を確保することができた。
課題	業務	特殊車両の通行協議の件数が非常に多く、申請者からの早期の回答要望も多い。
	組織、予算等	道路の設計・施工協議や施工段階確認、完了確認については、幅広い関係法令や基準、現場のノウハウを扱うため、人材育成に多くの時間を要する。
改善目標		道路の関係法令や基準、現場施工について、外部研修参加や課内教育を積極的に進める。 特殊車両の通行協議について、マニュアルの作成や国のシステムへの路線登録により、業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	585 アダプト・ア・ロード事業											
予算科目	01-080101-12					道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課
市長公約											係名	管理係
戦略プラン	Ⅱ-4	2	3	アダプト制度の推進					新規・継続	継続		
	Ⅳ-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施					事業分類	自治事務（任意）		
									事業体制	職員のみ		
個別計画											事業期間	毎年度
											SDGs	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等												

事業の概要

対象	市民、団体
目的	道路等に対する市民等の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	市と実施団体が協働し、市道の一定区間について、地域のボランティア団体等が愛着をもって美化作業や清掃活動を行う。 道路管理者は、作業道具の貸与やボランティア保険加入など活動の支援を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	226	235	226	226	226	
	決算額	(千円)	41	87	146	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	41	87	146	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,502	3,479	3,523	3,522	3,522	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	34.96	30.00	28.20	28.00	28.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	23.0	23.0	19.0	20.0	27.0	28.0
	実績	23.0	20.0	23.0	26.0	27.0	0.0
	指標の概要	アダプト・ア・ロード 参加団体の数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		本事業を広く周知し、参加団体や参加人数を増加させる目的でSNSやHPに掲載する動画を作成している。また、本動画により事業の魅力を伝えることができる。 参加団体に花を無償で配布し魅力向上に努めた。
成果		各団体に美化活動を行ってもらうことで、道路に対する市民の愛護意識を高めることとなった。 また、綺麗な花による彩のある道路環境作りを推進できた。 活動により地域コミュニティの醸成に貢献することができた。
課題	業務	少子高齢化により、活動を継続することが難しいといった相談もあり、参加団体や参加人数が伸び悩んでいる。また、本事業に対する認知度が低い。
	組織、予算等	
改善目標		本事業の魅力ある情報を発信することで、参加団体や参加人数の増加に努めるとともに、認知度を広める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-